

東京ベイ e S Gまちづくり戦略（ドラフト）

Tokyo Bay eSG Urban Development Strategy (Draft) 令和3（2021）年11月 東京都



- 都は、2021年4月に「臨海副都心」と「新しい埋立地」を舞台として50年・100年先の未来の都市像を描いた「東京ベイeSGプロジェクト」(Version1.0)を公表しました。
- 今般策定する「東京ベイeSGまちづくり戦略」は、「ベイエリア全域」を対象エリアに、未来の東京からバックキャストした2040年代のベイエリアを実現するための行政の取組や民間誘導の方策を示す実行戦略として、eSGプロジェクトの具現化を下支えするものです。
- 東京2020大会が成功に終わり、新たなステージへと移る東京の都市づくりについて、ポストコロナを見据え、デジタルとグリーンを基軸に世界をリードする政策を練り上げ、「都市づくりのグランドデザイン」を踏まえてサステナブル・リカバリーの考え方に立脚した次世代の都市モデルとなるベイエリアの成長戦略として位置付けています。



CONTENTS

00

海と緑の環境に調和した サステナブルな次世代都市として ベイエリアを次なるステージへ

Bay Area to the Next Stage Coexisted with Nature As a Sustainable Next-Generation city

p.4

01

2040年代のベイエリア の都市空間のイメージ

An image of the Bay Area's urban
space in the 2040s

p.6

02

ベイエリアの将来像

Future image of the Bay Area

p.8

03

バックキャストで描く ベイエリアの戦略

Bay Area Strategy Draw in
Backcast

p.9

04

個別の拠点の 将来像の方向性

Individual vision for each area

p.16

05

東京ベイ e S G まちづくり戦略の進め方

Toward realization of Tokyo Bay eSG
Urban Development Strategy

p.21

附属資料

- ベイエリアのまちづくりの進め方について
- 有識者の意見及び提案の概要

p.22